

〇概ね5年で実施する取組 【馬淵川】

1) ハード対策の主な取組

■洪水を河川内で安全に流す対策

取組目標	課題の対応	実施時期	八戸市	三戸町	南部町	青森県 河川砂防課	青森県 防災危機管理課	青森地方 気象台	東北地整（青森河 川国道事務所）
<馬淵川中流・指定区間> <熊原川> <馬淵川>	・馬淵川広域河川改修 ・馬淵川広域河川改修 ・流下能力対策（河道掘削）整備	継続実施				◎			◎

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

・防災行政無線の改良（デジタル化）	3、4	継続実施	×	○	◎	×			×
・水防活動を支援するための水防資機材等の配備	8	継続実施	○	×	◎	○			—
・簡易水位計や量水標、監視カメラの設置	3、4	継続実施			◎	○			◎
・浸水時における災害対応を継続するための施設内の設備拡充	2、9	継続実施	◎	×	○	×			×

2) ソフト対策の主な取組 ①住民の主体的で安全な避難行動を促す日頃からのリスクコミュニケーションの取組

■広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等

・想定最大規模降雨による浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表	1、2、5、6、7	継続実施				○			◎
・指定避難地区を越えた避難計画の策定	1、2	H29年度から順次実施	○	○	○		○	○	○
・指定避難地区を越える避難を考慮したハザードマップの作成・周知	4、5	H29年度から順次実施	○	○	○				
・まるごとまちごとハザードマップ整備・拡充	4、5	H28年度から順次実施	○	○	○				
・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進	5	H29年度から順次実施	○	○	◎				
・馬淵川の工業・商業地域全体での水害に備えた避難のあり方について検討を実施	5	H29年度から順次実施	○	×	×				
・わかりやすい洪水予報文への改良	4	継続実施				◎		◎	◎

■避難勧告等に着目したタイムライン等の作成

・避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成及びブラッシュアップ	1、2	継続実施	◎	×	○	○		○	◎
・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	1	継続実施	○	×	○	○		○	◎
・気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善（水害時の情報入手のし易さをサポート）	3、4	H28年度から順次実施						◎	
・夜間時の急激な水位上昇を想定した避難勧告・指示等のタイミングに関するルール作り・検証	1、2、5	H29年度から順次実施	○	○	◎	○		◎	○

2) ソフト対策の主な取組 ②発災時に人命と財産を守る水防活動及び排水活動

■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化

・水防団同士の連絡体制の確保	6	H29年度から順次実施	×	○	○				
・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検	6、7	継続実施	◎	×	○	◎			◎
・関係機関が連携した水防訓練の実施	7	継続実施	◎	×	◎	◎		○	◎
・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進	7	継続実施	◎	◎	◎				
・協定業者等による水防実施体制の検討・構築	7	H29年度から順次実施	○	×	○	○			○

2) ソフト対策の主な取組 ③水害に関する知識の向上と心構えの醸成

■防災教育や防災知識の普及

・水防災の事前準備に関する問い合わせ窓口の設置	2、5	継続実施	○	×	○	◎		○	○
・水防災に関する説明会等の開催	2、5	継続実施	○	×	◎	◎		○	○
・小・中学生を対象とした防災教育の実施	2、5	継続実施	○	×	○	◎		○	○
・出前講座等を活用した講習会の実施	2、5	継続実施	○	×	◎	◎	◎	◎	◎
・ブッシュ型の洪水予報等の情報発信	3、4	継続実施	◎	×	×	◎			×
・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供	3、4	継続実施			◎	◎			◎

■緊急排水計画（案）の作成及び排水訓練の実施

・排水機場・樋門・水門等の情報共有、浸水区域内の勾配を踏まえた自然排水の検討を行い、大規模水害を想定した緊急排水計画（案）を作成	7、10	H28年度から順次実施	○	×	○	○			○
・緊急排水計画（案）に基づく排水訓練の実施	7、10	H29年度から順次実施	○	×	○	○			○

◎:実施中（継続実施）、○:今後実施・検討、×:実施しない、—:未定